

ふかやし  
深谷市

No.3  
2026年3月発行

こども ほう  
こども 広報



小・中学生向け  
に市の情報を  
発信！



もくじ

② みんなの声<sup>こえ</sup>が市政<sup>しせい</sup>に届く<sup>とど</sup>！子ども議会<sup>こどもぎかい</sup>を紹介<sup>しょうかい</sup>するよ

③ おじいちゃん、おばあちゃんが子ども議員<sup>こどもぎいん</sup>！？

④ 令和<sup>れいわ</sup>7年度<sup>ねんど</sup>子ども議会<sup>こどもぎかい</sup>

⑤ 令和<sup>れいわ</sup>7年度<sup>ねんど</sup>子ども議会<sup>こどもぎかい</sup>の質問<sup>しつもん</sup>と答え<sup>こた</sup>

⑥ 中学生<sup>ちゅうがくせい</sup>との市長<sup>しちょう</sup>対話<sup>たいわ</sup>会<sup>かい</sup>、小学生<sup>しょうがくせい</sup>と教育長<sup>ぎょういくちょう</sup>の対話<sup>たいわ</sup>会<sup>かい</sup>

# みんなの声が 市政に届く！ 子ども議会 を紹介 するよ！

こども広報も子ども議会をきっかけに誕生しました！



▲深谷市議会本会議場で子ども議会を行う様子

子ども議会って何だろっ？

子ども議会とは、深谷市の将来を担うこどもたち（みんな）が子ども議員として、まちづくりについて考え、考えた意見や質問を発表する取り組みです。

そして、発表する体験を通して、市政や議会の仕組みを学び、理解を深めてもらうこと、みんなの純粋な意見や質問を市政運営の参考にしています。

小・中学校の代表者が参加

子ども議員は、市内のすべての小学校・中学校（30校）から、小

## 市政ってなに？

市民のみなさんが納めた税金を使って、深谷市に暮らす人たちが、安全に安心して暮らせるように市役所がする、いろいろな仕事のことをいいます。

### 例えば…

- ・道路をつくる
  - ・学校の壊れたところを直す
  - ・お年寄りや体の不自由な人をお手伝いする
  - ・小さなこどもや赤ちゃんが健康に成長できるように手助けをする
  - ・会社やお店、農家の人たちが働きやすいようにお手伝いする
  - ・ごみの収集
  - ・水道の管理
- など、たくさんの仕事があります。

学校6年生と中学校3年生の1人ずつが代表として選ばれます。選ばれた30人の子ども議員は、深谷市役所本庁舎4階の深谷市議会本会議場で、深谷市のまちづくりについて意見を発表します。

みんなの意見がまちづくりに

子ども議会では、みんなから「こうしたほうがより良い深谷市になる！」という熱い意見が発表されます。学校が違う子ども議員の意見は、新しい発見がたくさんあり、自分自身の学びにつながります。

子ども議会当日、発表された意見は、深谷市長や教育長、担当部長が真剣に受け止め、分かりやすく丁寧に答えます。そして、みんなからいただいた意見は、より良い深谷市にするため、未来の取り組みの参考にしていきます。

## 子ども議会の意見で実現したことを紹介！

### 深谷市イメージキャラクター『ふっかちゃん』誕生！

平成21年度（16年前）に開催された『子ども議会』で、市のマスコットキャラクター作成の意見がありました。これをきっかけに、みんな大好き『ふっかちゃん』が誕生しました。



### 小学校・中学校にエアコンを設置！

小学校・中学校の教室に設置されているエアコンも『子ども議会』の意見がきっかけです。さらに、暑さからみんなを守るため、3月までに中学校の体育館に、そして4月以降、小学校の体育館にエアコンが設置されます。



# おじいちゃん、おばあちゃんが 子ども議員!?



『第1回子ども議会』が開催されたのはなんと46年前!

おじいちゃんやおばあちゃん、おとうさんやおかあさんが子ども議員だったかも!?



市長を囲んで子供議会記念写真

昭和54年8月23日 第1回子ども議会

第1回子ども議会は、令和7年から46年前の昭和54年8月23日に開催されました。

当時の子ども議員は全員が小学生で、1つの小学校から2人以上参加する場合もあり、第1回子ども議会には、33人が参加しました。出された意見や質問は、遊歩道の計画、校舎の増築など、全部で53の項目についてでした。

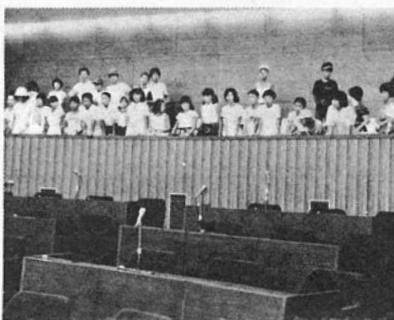
ここで、当時の子ども議員の意見と答えを一部紹介します。  
意見・質問 藤沢小学校の1年生

の校舎が古く、また校舎が足りないのので建てかえてください。  
答え 校舎の新築や建てかえをする場合、国からお金が補助される制度があります。しかし、これには定められたルールがあり、深谷市だけでは決められません。市にはもっと古い校舎もありますので順次計画的に建てかえなければなりません。なお、藤沢小学校については、今後も児童が増えますので、近いうちに校舎の増築を行います。

第一回子供議会を開催

## 校舎の増築など 教育関係に質問が集中

- ▽ 第一回子供議会が、八月二十三日、市役所大会議室で開かれました。
- ▽ 市では、毎年市民との対話会を行っています。
- ▽ 今年も「国際児童年」ということもあり、夏休みを利用して、子供たちがみた深谷、これからの深谷についてなど、子供たちの卒直な意見、要望を求めたものです。
- ▽ 参加した子供議員三十三人からは、約三時間、教育関係を中心に活発な意見、要望が出されました。



▽議場を見学  
説明受ける子供議員

▲昭和54年広報ふかや9月号

ちゅうがくせいぶ  
中学生の部

しやいとどあつこえ  
市政に届く熱い声!

# 令和7年度 子ども議会



しょうがくせいぶ  
小学生の部



子ども議員の熱い声が夏の議場に響く

令和7年度子ども議会は、夏休み中の令和7年8月4日に市内全11校から集まった11人による『中学生の部』、8月8日の午前と午後、全19校から19人が集まり『小学生の部』が開催されました。

参加した合計30人の子ども議員は、深谷市のために一生懸命考えた熱い意見や質問を、議長、副議長、市長、副市長、教育長、担当部長を前に、堂々と発表しました。



発表された中には、発行1周年を迎えた新1万円札の肖像の深谷市の偉人・渋沢栄一翁を広く知ってもらうための取り組みや、令和8年4月にオープンする『こどもふっかパーク（深谷市こども館）』に関する事など、深谷市を活性化するためのさまざまな意見がありました。  
みんなが発表した熱い思いや意見は、今後の深谷市のまちづくりに生かしていきます。

子ども議会  
みんなの  
熱い声

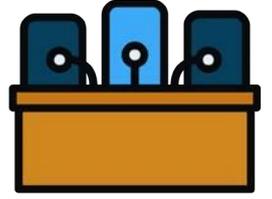
市ホームページ（下記QRコードからアクセス）の『子ども議会の内容について』から見てね!



## 渋沢栄一翁も熱かった!?

栄一翁は、12歳の正月に、年始のあいさつ回りに出掛けた時、好きな本を歩きながら読んでいたところ、夢中になり過ぎて、溝に落ちてしまい、正月の晴れ着を台無しにして母親に大変叱られた。という話を思い出と語るほど読書が大好きで、本に熱中していたといいます。





し つ も ん  
質問

しょう し か たい さ く  
少子化対策について、  
ふ か や し と く  
深谷市が取り組んでいることを教えて！

- ・日本にほんで少子化しょうし化がどんどん進すすんでいて、深谷市ふかやしでも少すこしずつこどもが減へっています。
- ・深谷市ふかやしでは3歳さいから公立幼稚園こうりつようちえんに入園にゅうえんできたり、18歳さいまで医療費いりょうひが無料むりようになったり、さまざまな取り組みとくみを行おこなっていると聞いています。
- ・これまでの少子化対策しょうし化たいさくについて、深谷市ふかやしが取り組んでいることを教えてほしいです。

みらいぶちょう こた  
こども未来部長からの答え

- 深谷市ふかやし独自の取り組みしどくしとくとして、令和5年4月れいわねんがつから、保育園ほいくえんに通うこどもの保育料ほいくりょうを、埼玉県さいたまけんの市町村しちょうせんの中で初めて完全かんぜんに無料むりようにしました。
- 出産後しゅつさんご間もないこどもがいる家庭かていをサポートするため、0歳児0さいじ1人1にんに対し深谷市ふかやしの地域通貨ちいきつうかネギーネギーを支給しきゅうしています。
- こども同士どうしが交流こうりゅうし、遊びあそびを通じて友達ともだちづくりができる居場所いばしょとして、『こども館こどもかん』を令和8年4月れいわねんがつにオープンする予定です。
- 『こども館こどもかん』では、こどもだけでなく子育てこそだちゅう中の保護者ほごしや同士どうしが交流こうりゅうできるような取り組みとくみを行い、子育てこそだちゅうに関する悩みなやみや不安ふあんを相談そうだんできる相談室そうだんしつも設けます。

『こども館』ってなに？



こども館こどもかん（愛称『こどもふっかパーク』）は、0～18歳0さい 18さい（高校生）のこどもたちが安心して遊び、学ぶことができる施設しせつで、4月1日4がつ 1にち（水）にオープンします。

市内在住しないうちじゆうのこどもはなんと無料むりよう！入場にゅうじょうに『こどもふっかパーク利用カード』が必要ひつようですので、利用カードりようカードを持って、みんなで遊びあそびに来てね！



▲こどもふっかパーク利用カード

ふかやしちよう こた  
深谷市長からの答え

少子化しょうし化は大きな問題もんだいです。深谷市ふかやしの人口じんこうを調べると、引っ越しひっこしをして市しに入いってくる人と、市しから出でていく人は、入いってくる人ひとの方が多おほいい状況じゆうきようです。しかし、亡なくなる人ひとと生まれてくる人ひとを見ると、亡なくなる人ひとの方が多おほいく、全体ぜんたいでは人口じんこうが減へっています。



このような状況じゆうきようの中なか、こども未来部長みらいぶちょうからの答えこたの通り、安心あんしんして子育てこそだちゅうができるよう、さまざまな取り組みとくみを行うほか、オンライン医療相談いりようそうだん かいしを開始かいしするなど、子育てこそだちゅう支援しえんを進すすめていきます。

# もっともっと みんなの声を聴くために

深谷市では、小・中学生の皆さんの意見をまちづくりに反映させたり、市の教育施策の参考にしたりする『中学生との市長対話会』と『小学生と教育長の対話会（ふっかEミーティング）』を実施しています。

## 中学生との市長対話会

### 意見を未来の深谷市のまちづくりに反映!

市長が市内の中学校 11 校（私立中学校 1 校を含む）で中学生と直接対話を行い、深谷市の未来を担うこどもたちから、まちづくりへの意見や提言を出してもらい、その意見を未来の深谷市のまちづくりに反映させていくために実施しています。

#### 質問内容

- 深谷市のまちづくりについての意見・提案
- 生活の中で気づいたことや考えたことの提案
- 自分自身の将来の夢や進路について
- 市長への質問 など



#### 令和 7 年度に出た意見や提案

渋沢栄一翁やふっかちゃんなど、深谷市を全国に広めるための方法、深谷市地域通貨ネギー、交通、防災、農業など生活に密着した意見や提案のほか、市長の仕事に関する質問などがありました。

## 小学生と教育長の対話会（ふっかEミーティング）

### 令和 7 年度にスタートした新たな取り組み!

教育長が市内の公立小学校 19 校で小学生と直接対話を行い、小学生たちの意見表明の機会を創出し、対話を通して表明された意見を市の教育施策の参考とすることを目的に実施しています。

#### 質問内容

- 学校の活動に関すること（授業に〇〇を取り入れてほしい）
- 深谷市の教育に関すること（地域の人と交流を増やしたい）
- 教育長に関すること（教育長はどのような学校にしたいか）
- 将来の夢や目標 など



#### 『ふっかEミーティング』の名前の由来

深谷市イメージキャラクター『ふっかちゃん』とエデュケーション（教育）の頭文字であるアルファベットの『E』を組み合わせ、また、『深く（ふっか）』『良い（E）』対話会の実現を目指して名付けました。